

学校関係者の評価

1. 「個性や能力の伸張を図るきめ細やかな学習の充実」についてご意見ください。

○個性を生かす教育はいいと思いますが、保護者の能力を伸ばせないとの指摘は気になります

○個に応じた指導では生徒の基礎学力の定着、向上を目指しつつも「知識及び技能」のみに偏ることなく「思考力、判断力、表現力等」、「主体的に学習に取り組む態度」などの評価が有難い。クロームブックの活用、各ホーム（クラス）の少人数制の特徴を活かし、ひとりひとりへきめ細やかな指導をされていると感じている。特に語学教育の授業が充実しておりAll Englishでの授業だけでなく、古文の授業では百人一首を活用した日本文化や思想などにも触れつつユーモアに富んだ授業を行っている印象がある。教員の個性や経験などから学習指導の格差があり大学受験による進学志望の際の対応については個人差がある為、苦勞する時がある。

○この目標は、本当に素晴らしい。そのことを思いながら基礎学力の向上を大切な一点に是非考えていただきたいと願います。

○留学制度拡充し、語学力を向上させる語学力(英語)では道内1位 を目指す。

○少人数の特性を活かし、個性や能力を伸ばし、またICT活用により授業の質が高まることを期待します。

2. 「生徒の多様化に対応する健康・安全教育や教育相談活動の充実」についてお意見ください。

○SSW、リテラシーの強化はこれからますます必要になると思います

○学習面や行動面あるいは対人関係に困難を抱えている生徒一人一人の実態を正確に把握しようとし、教職員間の情報の共有化に努められ、スクールソーシャルワーカーの導入もあり、きめ細やかな指導と支援に繋がっていると感じている。不登校や対人関係や家庭問題など多方面に渡る悩みに対応するため専門家（スクールカウンセラー等）の力を借りるという方法もあるので検討して貰いたい。

○リテラシー教育について、授業や外部講師を招いてのネットトラブル防止のための講習を継続して行う必要があるが、当校後から下校後までの担任教諭がスマホを預かるのではなく、家庭と学校が協力してモラルやTPOに合ったスマホの使い方、注意点を指導し、学校にいる時間のスマホ保管方法を変えても良いのではないかと思います。

○生徒1人1人の悩みを先生たちが聞いてくれ、真摯に受け入れてもらえることが何よりも大切、と思います。どうかよろしく願い申し上げます。

○クルーズ船の通訳ボランティアでは協力し通訳案内で貢献していただき室蘭市での存在感のある学校にする。

○スクールソーシャルワーカーの導入は直接的な対応で良いと思います。教員評価にありましたが、スクールカウンセラーの導入も今後の課題です。

3. 「育てたい資質・能力の育成」についてご意見ください。

○育成には小規模校の良さが活かされます。R80はとても良い取り組みだと思います

○主体的・対話的な授業が多く、グループワークなど楽しく授業に参加し深い学びに繋がっていると感じている。校内考査の順位が出ないことについては、我が子自身、初めは目標設定しにくかったようだが、他者との比較ではなく自分の伸びを確認していくことの大切さ、目標や課題に取り組むことの重要性を理解できてからは自分の長所や短所と向き合うようになり、良い機会となった。また、留学制度が充実しているため国際的な観点からも学びの場、部活動、ボランティア活動などを通して挑戦する機会を頂いているため、これからの高校生活で資質や能力が育っていくことを期待している。

○先生達の評価の中で、育てたい能力や、9つの資質を、先に掲げても、生徒と保護者の方々に意識されていない、という反省があります。

テーマ自体が少し難しいのではないかと感じます。表現力、コミュニケーション力の向上に的を絞り、自分で言葉、文章にして、自分を創っていくという取り組みせ方が効果的ではないかと考えます。

○将来的には通訳案内業の国家資格を取得し、実績を上げてほしい

○アメリカへ留学する学生は海星学院高等学校へ行くのが一番良いとの 評価いただき特徴ある本校をアピールしていただきたい。

○幼年期より家庭環境においても”育てたい資質能力の育成”が難しくなっているように思います。高校において育ててもらいたいです。

4. 「3年間をも見通した計画的な進路指導の充実」について、お意見ください。

○キャリア探求学習は卒業後の進路を決めるうえでも参考になると思います

○総合的な探究による進路啓発について、学校方針や教職員の取り組みは素晴らしい。各学年に応じて探究型上級学研究、キャリア探究学習、個人探究学習を実施しており、「将来の自分」想像しやすく、自分に合った進路を考える機会となっている。同時に外部の模擬試験ごとに講習を実施して生徒の学力向上への指導も行って頂けている。教職員の力量の差を感じているが、模試前や留学前の特別講習などで補えている印象であり不満はない。

○進路指導の充実していたかどうかの評価として、生徒自身の卒業時や卒業後の自己評価などを参考にすると、よりよい考察や課題が出来るのではないかと考える。

○大変努力されていることに、敬意を表します。

○どうか生徒本位の取り組みでありますよう、お願い申し上げます。

○最近では半導体の生産工場が千歳市に建設することや人口知能（生成AI）を活用する企業が増加し、対応する人材の育成が急務です。海星学院高校でも人材育成の取り組みをしていただきたい。

○進路指導、目標に向けて、全教職員が生徒ひとり一人に取り組む姿勢が見える。

5. 「地域や保護者との連携を重視した教育活動の充実」についてご意見ください。

○地域住民との交流は継続をお願いします。身近に感じてもらえることが大事です

○校務管理システム「BLEND」を導入で、出欠連絡がとてもスムーズであり、即時ホームルームや授業の参加を確認できるので子どもの様子を感じることがができる。出席数の把握もしやすい。成績表、学校からの連絡も受け取りやすく保護者として大変有難い。

○参観日が年に1回であったことは少ないと感じている。クリスマス礼拝や祝賀会など学校行事に保護者も見学しやすい雰囲気があると良いと思う。

○PTA活動についてはコロナ明けから出来る範囲で再開しており、学院祭では保護者らの快い協力により、食べ物を販売するバザーが実現した。来場は保護者や関係者のみでの制限はあったが、生徒たちが主体的に運営し、出し物、体験型展示への工夫など、生き生きとした表情を目にすることができた。来年度も子どもたちの充実した学校生活を送れるよう、学校と相談・連携を図りながらPTA活動を充実させていきたいと思う。

○イベント慣れしていない生徒が多く、生徒同士で何かを協力して作り上げようといった際の人間関係トラブルや、思春期にありがちな心や体調不良に対して、気づいた時点で個別に相談し、対応して頂けていたと感じている。担任教諭や顧問だけでは抱えきれない問題であった場合は他の教職員間で情報共有して最善のアドバイスや環境整備をして頂けており充実した学校生活を送ることができ感謝している。

○生徒の皆さんが、高校生活を楽しめるように、ご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

○現在地域活動としての町会は人口減少、会員の高齢化、役員のなり手不足で

○各町会は目的事業の推進に苦慮しています。地域活動に関心ある海星学院の生徒さんとの交流会などを通し協力関係を築きたいと考えています。

○OPTAと連携した取組、ボランティア活動等継続を期待します。

6. 「異学年相互の交流やボランティア活動等の工夫」について、ご意見ください。

○ボランティア活動は海星の誇れる特色だと思います

○ALTによる英語で受けるスペイン語授業というものがある。週1回、1～3年生の合同授業であり、主体的で意欲に富んだ生徒が参加していると我が子から聞いた。1年生のうちから上級生と気楽に交流できる機会があることはとても有難い。スペイン語を学びながら、時にはスペイン料理の調理実習をしながら学校イベントや部活動の事、進路や考え方について、異学年と情報共有させて頂いており、とても良い刺激になっている。

○随時学校から紹介、募集されているボランティア活動は、安全面に配慮されているので、我が子だけでなく友人にも安心して参加を促し、保護者としても活動を応援している。生徒たちが主体的に社会と関わる経験となり、とても素晴らしい取り組みであると思う。特に「雪かきレンジャー」の活動は、地域の方々や社会福祉協議会からも海星学院の生徒保護者であるというだけで感謝を伝えられる機会がとても多い。部活動や生徒会の活躍を新聞掲載されることも少なく誇らしい気持ちになる。

○学校ホームページやInstagramも随時更新されており、前身であった旧ベネディクト女子高校時代の卒業生やその保護者からも、海星学院となり共学になってからも宗教イベントや取り組みの思い出が蘇り、懐かしく嬉しい気持ちになるとの声も多数聞こえている。

○地域の子育て世代においては海星学院の留学制度の認知度がまだまだ低いと感じており、学校方針や活動が充実しており実績があることを、もっとアピールしても良いのではないかと思います。

○自己評価、また、皆さまのご意見に、異議はありません。賛成です。
よろしくお願い申し上げます。

○地域社会との関わり、ボランティア活動への取り組み、評価できます。継続を期待します。